

様式第44（第46条関係）

損失補償裁定申請書

年 月 日

都道府県知事 殿

(ふりがな)

住 所

(ふりがな)

氏 名 (自筆で記入したときは、押印を省略できる。
法人にあつては、名称及び代表者の氏名を記
載することとし、代表者が氏名を自筆で記入
したときは、押印を省略できる。) 印

登録年月日又は届出年月日及び登録番号又は届出番号

連絡先 (連絡のとれる電話番号等を記載すること。担
当部署等がある場合は、当該担当部署名等を
記載すること。)

損失の補償について協議が ^{不調} _{不能} のため、電気通信事業法第137条第2項の規定により、下記のとおり
裁定を申請します。

記

- 1 損失発生の日時、場所及び原因
- 2 相手方の氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）及び住所
- 3 損失の事実
- 4 損失補償の見積り及びその内訳
- 5 協議の不調又は不能の理由
- 6 その他参考となる事項

注1 申請者が2人以上の場合は、連名で申請することができること。この場合、そのうちの1人を代
表者とし、その旨を記載すること。

2 「損失補償の見積り及びその内訳」については、積算の根拠を明らかにすること。

3 「協議の不調の理由」については、その理由のほか、協議の経過の概要も明らかにすること。

4 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。